

〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
http://saitokuji.tobihiro.jp/
発行人 脇阪 義幸
印刷 日生印刷(株) 03-6863-3263



令和元年
11月号

暮らしの中の仏教

墓石への法名刻みはお問い合わせください。



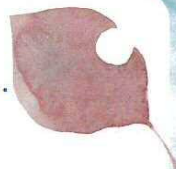
境内のキンモクセイ

今月の予定

- | | | |
|---------------|---------|------------------------------------|
| 2日(土)、3日(日) | | 西徳寺報恩講 |
| 9日(土) | 午後3時15分 | 混声合唱団「エコー」練習 |
| 9日(土) | 午後6時 | 同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く 法話:仲井 真裕 |
| 10日(日) | 午後2時 | 中央ブロック会間法会 場所:西徳寺 |
| 13日(水) | 午前10時 | 婦人会食事会 |
| 16日(土) | 午後1時半 | 定例間法会 |
| 17日(日) | 午後2時 | 城北ブロック会間法会 場所:くいものや「わん」池袋西口公園前店 |
| 19日(火) | 午後7時 | 仏教青年会報恩講
法話:不二門 至浄師(真宗大谷派源正寺住職) |
| 21日(木) | 午後1時半 | 『歎異抄』に聞く 講師:宗 正元師 |
| 21日(木)~28日(木) | | 本山佛光寺 御正忌報恩講 |
| 23日(土) | 午後1時 | 城南・城西ブロック会合同主催 「秋の散策」 |
| 30日(土) | 午後3時15分 | 混声合唱団「エコー」練習 |



11月の山門の言葉



何を大切に 生きていくのか

えこおファイル在庫あります。

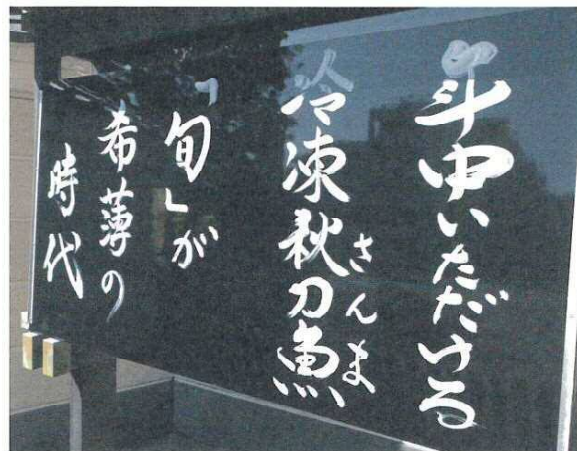
本山佛光寺の布教活動に「差向布教」という制度がある。毎年、全国各地の末寺に布教使が出向き法話をさせていたが、今年は田園風景が広がる新潟県の寺院に派出し、ご門徒さんとふれ合うことができた。

ある寺院の夕食会に集まった七人の世話方さんは、職業も年齢も違う人たちが、いつも住職を囲んで遠慮なく語り合える仲間だという。しかしその反面、お互いの主義主張が異なり、口論になることもしばしばあるらしい。

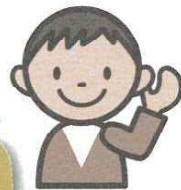
その中で農業を営む世話方さんが「わしは住職が生まれる前から寺の面倒を見てきた。だからこの寺の事なら住職よりもよく知っておる」と冗談交じりに語り、「何をしておっても、やっぱりお寺が大事だから」と笑っていた。

世の中は様々な生活様式が存在し、我々の人生観は多様化している。もはや価値観の統一などあり得ない現代においても、「お寺に行けば、仏法を聞いておる人に遇える」と喜びを表現されたお同行に、考え方が違って共育できる世界を開くのが、お念仏であることを教えていただいた。

(木村 専正 記)



十月に掲げた山門の言葉
「年中いただける
冷凍秋刀魚
「旬」が希薄の時代」
を皆さんはどう聞いたのか、
お尋ねしました。



私は
こう聞いた!!



筆者の言う通り、目標なく生きるためだけにインターン制度を活用されている方には人生の積み重ねにはなり難く、時間を無為に過ごしていると言う側面もある、という考え方には賛同出来る。

ただ、知識・経験は不要必要にかかわらず自身の中で冷凍保存され必要に応じて解凍されることもある。

経験・技術を冷凍するだけでなく、旬とまでは言わないが鮮度を保った人生を歩みたい。

(30代男性 会社員)



秋刀魚は好きな食べ物の一つです!

冷凍技術の進歩により一年中おいしい秋刀魚を食べることができるようになったことは素晴らしいことです。そんな中で今回の文章を読ませていただき非常に共感を覚えました。

現在自分自身も企業に勤めて組織の中の一員として十数年従事しております。私の部署には毎年のように後輩社員が入社してきており、先輩として即戦力やスピード化に向けた教育体制を執り行っておりますが、「今しか出来ないこと」「今すべきこと」などについてあえて聞き取りを行ったことはありませんでした…。

現状働き方改革が提唱されている中、即戦力やスピード化も優先事項として挙げられますが、各位が「本当にやりたいこと」を認識しているか。あるいは企業側がいかにかがつかせることができるかが重要となるのではないかと考えます。

(30代男性/医療機器メーカー)

山崎&蓮井 が 行ってみた

今回は台東区根岸にある天台宗薬王寺境内にご安置されている背面地蔵尊を拝見しに行ってきました。特徴的な名前が目
を引くと同時に、行き方の独特さにも驚かされました。

背面地蔵尊とは・・・

其の昔この地蔵尊は上野から奥州へ向かう旧街道の傍に在した。その後道筋が改り、後背の箕輪町通りが新しく拓け、旧道に面していた地蔵尊が新道からはうしろ向きに見えるので、恰も此の尊称が起ったのである。

記録には、

「ここに又・不思議なるは御遷座の夜、主僧の夢に神人現わる。告げて曰く汝如何なれば我が面を東に、向わしめたるや。そもこの寺の西辺には古陸奥への駅道なり、我はその道に臨み西に向い立ちたるなり、とありければ主僧驚きて遂に石工を招き寄せ事の仔細を語り聞かせしに、石工も夢に同じ告を蒙りたりとて、その夜のうちに御像を動かし面を西に向わし奉りぬ。さればその後参詣せし人々はその有様を見て、さても不思議なるかな昨日は東に向ひたまいに今日は西に向はせられたりとて、その事たちまち四方に伝わり、背面地蔵の御名遠近に聞え渡りぬ」明和元年(1764)頃

こうして薬王寺の背面地蔵尊は本尊薬師如来の治眼信仰と共に毎月の縁日で賑わい栄えたのであった。道路仏でもあり、延命子育てとしての地蔵信仰は今でも多くの人々に語り継がれている。(背面地蔵尊の縁起 参照)



①西徳寺を出て国際通りを三ノ輪方面へ



②国際通りと昭和通りの交差点に到着



③歩道橋で昭和通りを渡ります。実は写真内に入り口が写っています。どこでしょうか？



⑥こ、これが入り口・・・とても入りにくいです。



⑤正解はここでした！前の写真と見比べてみてください。



④さらに近づいて歩道橋の上から。皆さんお分かりいただけましたか？



⑦勇気を出して奥へ進んでみると。お堂があって観音様が！



⑧確かに昭和通りを背にして立っておられます。



⑨実はこちらが表玄関。裏口が昭和通りに面しているんですね。

薬王寺(台東区根岸5-18-5)

天台宗延暦寺派東光山長命院と号し、創建年代は不詳ながら寛永三年、僧源永が中興したといわれています。(下谷区史参照)

西徳寺にお参りの際は、訪れてみてはいかがでしょうか。

門信徒及び西徳寺関係者の皆様へ

主任(木村専正)退職のお知らせとご挨拶

令和元年11月1日

この度、西徳寺に入寺し(昭和62年5月1日採用)33年近くにわたり西徳寺の運営
護持発展に尽力してくれました、木村専正主任は、本年11月30日をもちまして退職し、
後継者不在の仏光寺派末寺に住職として入寺することで責任役員会及び門徒総代会が勤
奨と承認を致しました。(8月23日決議)

長年にわたり西徳寺に貢献してくれました木村専正主任に対し、敬意と感謝の意を表し
たく思います。

この度のご縁を大切に頂き、僧籍を持つ者として50代(昭和41年生まれ)前半の気
力と活力が充実しているこの時に、新しい環境の中、一カ寺の住職として西徳寺で培われ
た僧侶としての資質をさらに高められる良き機会と本人も受け止め、役員会の勤奨に同
意と感謝の気持ちを表されました。

具体的に入寺先が決定致しましたら、改めてお知らせ致しますが、先方寺院の強い入寺
要請を受け、以後種々詳細に話し合うことになり、本人の意向を十分に伝え、より良き双方
の合意をみるため、条件の整理と環境構築に西徳寺としても応援・助力してまいります。

落ち着くまで暫く時間を要するかとと思われますので、退職後(本年12月以降)もしばら
くの間、西徳寺の法務手伝いを依頼しております。

今後とも木村専正主任の新たなる入寺旅立ちにご支援を賜りますよう宜しくお願い致
します。



住職(代表役員) 脇阪 義幸
責任役員会
門徒総代会



西徳寺退職のご報告と御礼のご挨拶

この度、昭和62年に入寺してから約33年間お育ていただきました西徳寺を、
11月末日をもちまして退職させていただくこととなりました。在職中は、ご縁の
ある大勢のご門徒や関係者の皆様にご厚情を賜りましたこと、心より感謝申し上げ
ます。

今後は、私に寄せられました仏縁(入寺要望)を頂戴しまして、先方寺院に住
職として入寺するべく準備を進めてまいります。しばらくの間、西徳寺からのご
支援を受けながら、東京との往復生
活をさせていただきます。どうかこ
れからもご指導ご鞭撻の程、何卒宜
しくお願い申し上げます。

尚、入寺先が正式に決定しました
ら、改めてご報告させていただきます。

最後になりますが、長い間、公私
に渡りお世話になりましたこと、重
ねて御礼申し上げます。誠に有難う
ございました。 合掌

西徳寺 木村 専正



法語カレンダー 十二月

真しんの知識ちしきに

あうことな

かたまがなかに
なおかつし

本気で叱ってくれる人はいますか？襟を正す緊張感を与えてくれる人はいますか？自分の有り様を考えさせる存在はいますか？

自分にとってはどちらかという苦手な人かもしれませんが、不思議と深い愛情を感じます。それは結果、私を導いてくれるからかもしれません。

すぐにパワーハラコメント(パワハラ)と騒ぎ立てる昨今ですが、大切なことを投げかけてくれないでしょうか？怒る(個人的感情)と叱る(教え)の見分けが付かないということは、叱る方も叱られる方も、両者ともに資質が低下しているということでしょう。益々、「かたまがなかになおかつし」の時代到来を感じます。

(山崎 哲)

To encounter a true teacher is difficult even among difficult things.

語句説明

encounter : 出会う、遭遇する

even : いっそう、なお(強調)

among : ~の中ですぐれた、~の間で

一口メモ

教師、弁護士、医師、僧侶等、世の中には先生の肩書を持っている人はたくさんいます。私たちは生きているうえで、いろんな先生と会う機会があります。どのような存在が私の一生涯を貫くような本当の師となるのでしょうか。親、子供、友人・・・意外と自分の身近にいるのかもしれない。

城北ブロック会 秋の日帰り散策

10月4日(金)、雨上がりの晴天の中、城北ブロック会「秋の日帰り散策」を行いました。今回の行き先は埼玉県吉川市にある浄土真宗本願寺派清浄寺と、よしかわ天然温泉ゆあみ。参加者16名で伺いました。

清浄寺は親鸞聖人の高弟である西念さいねんを開基とするお寺で、親鸞聖人もたびたび説法のために足を運ばれたそうです。当時の縁起には「参詣、市の如く群集せり」と伝えられ、昔は本堂の中央に親鸞聖人のお木像が安置されるほど、親鸞聖人を大事にされ、熱心に聴聞されていたそうです。

お参りの後は温泉で汗を流し、温泉内にある食事処では吉川市の名物、ナマズの天ぷらに舌鼓を打ちました。またこれからも、皆様と楽しめることを企画したいと思います。(担当:仲井 真裕 記)



燈虹塾報告

10月5日(土)、第7回燈虹塾を開催。今回は「浮世写真家 喜千也」様をお迎えた。浮世写真(うきよしゃしん)という聞き慣れない新ジャンル。歌川広重の傑作「名所江戸百景」(全119点)と同じ場所/季節/天候/時間帯/構図にこだわった写真はなかなか面白い。

今回は、武家屋敷から吉原への道のりを辿りながらのお話し。作品に合わせての背景話がとても興味深い。一枚の作品から、様々なことが読み取られ、また想像力が掻き立てられる。

最後は、望月太左衛社中の音と共に作品鑑賞。江戸に繋がる今を楽しませて頂いた。

(燈虹塾事務局長 山崎 哲)



えこお志お礼

台東区 入倉 晴治 様
板橋区 木下 好江 様
神奈川県 柳澤 誠一 様
台東区 吉川 明子 様

ご浄財を頂戴いたしまして
ありがとうございます。
ご芳名の掲載をもって
お礼とさせていただきます。



「お墓」に関するあれこれ

Q「空いているお墓ありますか？」

A「あります。場所(タイプ)も様々です。見学にお越しください。ご案内いたします。」

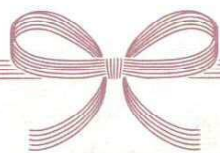
Q「後継者が無く、どうすればいいのか分かりません。」

A「ご心配いりません。後継者問題はご家庭によって様々です。ご来寺いただきお話しをさせていただきます。また、外出が困難な場合はお電話でも構いません。一度、ご連絡ください。」

Q「後継者はいないけど、お墓が欲しい。」

A「ご夫婦だけのお墓が欲しい、また独り身だけでも友人達に墓参りして貰いたい・・・そういう声にお応えて「二代墓地」設置いたしました。期限を設けてお墓建立ができます。その後は西徳寺が責任をもって永代供養廟に改葬(埋葬)いたします。ご来寺もしくはお電話をください。」

※家族構成やお住まいの場所など事情は多様化しております。西徳寺では画一的なプランではなく、皆様の状況に合わせて柔軟に対応させていただきます。お気軽にご相談ください。



Relation ~縁~

Relation: 関係、関連、結びつき

先日、妻の兄の結婚式に出席してきました。奥さんが長野の方だったので、松本城の近くにある神社での神前式でした。神前式に列席したのが初めて(私の時は仏前式)だったので、厳かな雰囲気の中、誓いの言葉や巫女さんの舞等、粛々と行われる式はとても清々しいものでした。

式、披露宴共にウェディングプランナーを通さず、数名の友人たちと企画したらしく、司会、カメラマン、メイクも友人やその知り合いにお願いをしたと聞き驚きました。終始アットホームな雰囲気、本当に皆さんが慶んでいると感じました。

形式的で粋にはまったものを善しとし、粋から外れたものを異端としていく風潮のある世の中において、形式を気にせず自分たちが本当に楽しいと思える式をした義兄たちにとって、この結婚式は忘れがたいものになったのではないのでしょうか。同時にガチガチに緊張して頭が真っ白になっていた自分の結婚式を思い出しました。(蓮井 邦宗 記)

えこおに対するご意見・ご感想、お待ちしております。

✉ saitokuji@ce.wakwak.com



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook